Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/04/25

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.97	0.07
JPY/THB	0.2642	0.0001
USD/JPY	128.50	0.12
EUR/THB	36.63	-0.09
EUR/USD	1.0790	-0.0044
USD/CNH	6.526	0.045
SGD/THB	24.77	-0.08
AUD/THB	24.61	-0.39
USD/INR	76.49	0.33
USD Index	101.22	0.64

Bond

3.30

2.90 2.50

2.10

1.70

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.233	0.143
10Y (THB)	2.841	0.086
5Y (USD)	2.931	-0.043
10Y (USD)	2.899	-0.011

5Y Bond (Blue:THB, Red: USD)

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,931.0	-13.9
WTI (Oil)	102.07	-1.72
Copper	10,110.0	-175.0

Stock

2.90

2.10

1.70

20/04/2022

20/12/2021

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,690.59	0.04
NIKKEI (JP)	27,105.26	-447.80
DOW (US)	33,811.40	-981.36
S&P500 (US)	4,271.78	-121.88
SHCOMP (CN	3,086.92	7.11
DAX(GER)	14,142.09	-360.32

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(928)	-1905.9
Bond net flow	(918)	1663.2

*compared with previous day



20/01/2022

MIZUHO

20/01/2022

34.50

33.50 33.00 32.50

32.00

0.3000 0.2950 0.2900 0.2850 0.2800

0.2750 0.2700 0.2650

0.2600 20/12/2021 USD/THB

20/02/2022

JPY/THB

20/02/2022

20/03/2022

20/03/2022

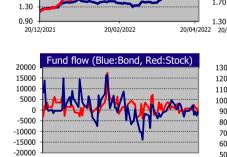
20/04/2022

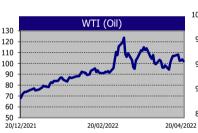
5000

4800

4400

4200





20/02/2022



Yesterday's market summary

25日のドルバーツは33後半で取引を開始。前日に米5年債や7年債利回りが3%を超えたため、ドル買いが優勢。タイが5月から外国人観光客受入条件大幅緩 和を決定すると為替は下落したが、すぐに切り返した。海外時間、長引くウクライナ情勢による欧州各国の経済停滞懸念や積極的な米利上げを意識した短期主 導での米債利回り上昇によって、ドルバーツは33.97と昨年12月以来の高値圏で引けた。

25日のドル円は128円前半で取引を開始。朝方は前日の米株安の流れを継いで日経平均も大きく下げたが、為替は米金利上昇を受けたドル高で反応。日米の 協調為替介入が議論されたとの報道を受けて127円後半まで下落する場面もあったが、アジア時間終盤には128円半ばへ戻した。海外時間、黒田総裁のハト派 発言に反応して129円にタッチしたが、NY時間終盤に米金利が低下したことで128.50レベルで越週した。

Bangkok Dealer's Eye

既に5月FOMC前のブラックアウト期間に入っているため、米FRB高官らの発言で相場が動くことは今週は無いはずですが、短期金融市場では5月はもちろ ん、その後のFOMCでも50bpの利上げを連続して織り込んでいます。市場が過度に利上げを織り込むのを緩和するために時折牽制をしてきたパウエル議長 が先週それをしなかったのは、「5月FOMCにて50bp利上げが議論されるだろう。」という発言にもあるように、議長自身も同じ考えを持っているからではない でしょうか。通常ならば、今週は月末週で債券買いが入りやすいと考えますが、それにぶつける格好でショートを再構築するフローも相応に見込めることか ら、米金利の低下は限定的かもしれません。タイでは、5月からの外国人観光客受入条件を緩和し、ワクチンを3回接種している人ならば、実質完全開国して いるに等しい状況になります。しかし、中国やロシアといったタイ旅行の人気がある国からの旅行者増はまだ見込めず、観光収入の回復は当初想定より鈍 化しそうですので、5月末に向けた海外株主への配当本格化に伴うバーツ売り等実需のフローも加わり、ドルバーツは上昇圧力が高まりそうです。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients